

【課題の設定】トレーニング『『○○』といえば』

課題の設定：単語を聞いて、思いつく疑問や不思議を見つける

情報の収集：

整理・分析：

まとめ・表現：

パフォーマンス評価「S」：単語を聞き、5W1Hを意識して、気づき・疑問・不思議をことばで表現できる

パフォーマンス評価「A」：単語を聞き、気づき・疑問・不思議を自分で見つけることができる

- ・思いつく気づき・疑問・不思議を列挙する

例「りんご」

- ・評価例

「S」 who：『おいしい』→りんご好きがどれくらいいるか（アンケート、ランキング）

where：『青森』→りんごはどこで作られているか（都道府県別ランキング、輸出入の状況）

how：『おいしい』→りんごのおいしい食べ方（調理法、おすすめ品種など）

「A」りんごと言えば、「赤い、まるい、おいしい、くだもの」

【情報の収集】トレーニング「検索ゲーム」

課題の設定：

情報の収集：画像を見て名前を調べる

整理・分析：

まとめ・表現：

パフォーマンス評価「S」：検索時のキーワードを単語で複数個入力し、名前を知ることができる

パフォーマンス評価「A」：検索時のキーワードを一文で入力し、名前を知ることができる

- ・名前がわからない物品の名前を調べる

例「この名前は何というでしょう」



「この名前は何というでしょう」



- ・評価例

「S」カレー、ルー、注ぐ

「S」醤油入れ、魚、寿司

「A」ランプみたいな形でカレーが入っているやつ

「A」お寿司を買ったらついてくる魚の形した醤油入れ

指導上の留意点

- ・画像の商品の権利を事前に確認しておく 不明な場合は商品名を特定できないような工夫をする
- ・正式名称と商品名の区別がついているか事前に確認しておく
(例) クレヨンとクレパス、ステープラーとホッチキス、など